



第24回 長崎大学病院 ICLSコース 報告書



「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和元年8月10日(土)開催

主催：長崎シミュレーション教育研究会
共催：長崎大学病院 長崎外来医療教育室
地域医療支援センター
シミュレーションセンター
救命救急センター

協力：日本光電九州株式会社

コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

ICLSとは

日本救急医学会が主催、または「コース認定」をして行う、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実にこなうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

実施結果

受講生11名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。

今回の受講生は、11名全員初期研修医であった。

スタッフ(コースディレクター1名、サブディレクター1名、インストラクター3名、アシスタントインストラクター2名)計7名で、指導を行い、2ブースを問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.4

〈実施内容〉

開催日時	令和元年8月10日（土） 9：20～17：00
受講者数	11名
対象	初期研修医
場所	長崎大学病院 シミュレーションセンター

〈スケジュール〉

			グループ(A)	グループ(B)
09:00～09:20	0:20	受付	受付	
09:20～09:30	0:10	オリエンテーション	オリエンテーション	
09:30～10:20	0:50	BLS+AED	シミュレーション室1	シミュレーション室2
10:20～10:30	0:10	休憩・移動	休憩・移動	
10:30～11:20	0:50	気道管理/モニター	気道管理 シミュレーション室1	モニター シミュレーション室3
11:20～11:30	0:10	休憩・移動	休憩・移動	
11:30～12:20	0:50	気道管理/モニター	モニター シミュレーション室3	気道管理 シミュレーション室1
12:20～13:10	0:50	昼食	昼食	
13:10～13:15	0:05	デモンストレーション	BLS・ALSデモンストレーション シミュレーション室3	
13:15～14:25	1:10	チーム蘇生 VF/VT	シミュレーション室1	シミュレーション室3
14:25～14:35	0:10	休憩・移動	休憩・移動	
14:35～15:20	0:50	non VF/VT	シミュレーション室3	シミュレーション室1
15:20～15:35	0:10	休憩	休憩	
15:35～16:35	1:00	メガコード	シミュレーション室3	シミュレーション室1
16:35～16:45	0:10	移動	移動	
16:45～17:00	0:20	終了式・修了証授与式	シミュレーション室2終了式・修了証授与式	

午前：気道管理

インストラクター：★江川・百木

アシスタント：

午前：モニター

インストラクター：★横山

アシスタント：北山・川長

午後

シミュ2

★横山・北山・川長

シミュ3

★江川・百木

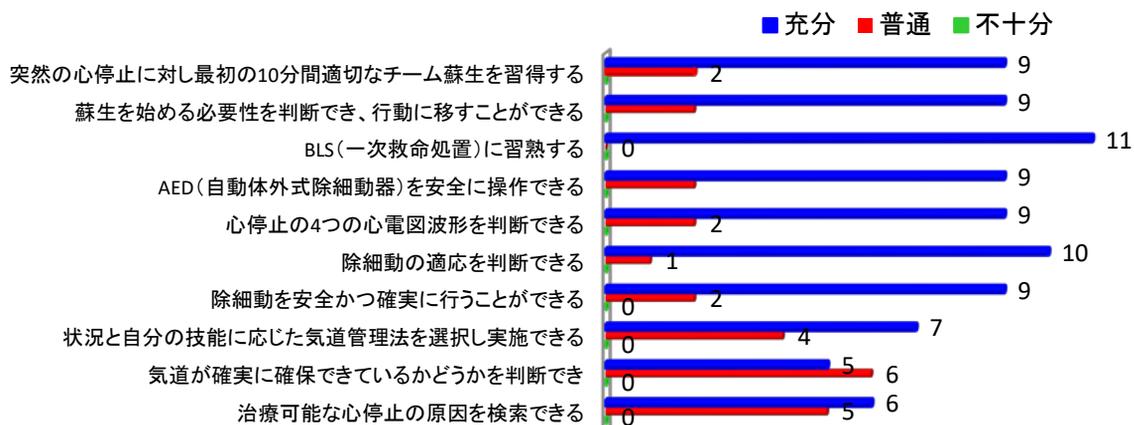
★ブースリーダー



◆アンケート◆ 受講生の声

1)到達項目について、到達できたと思いますか

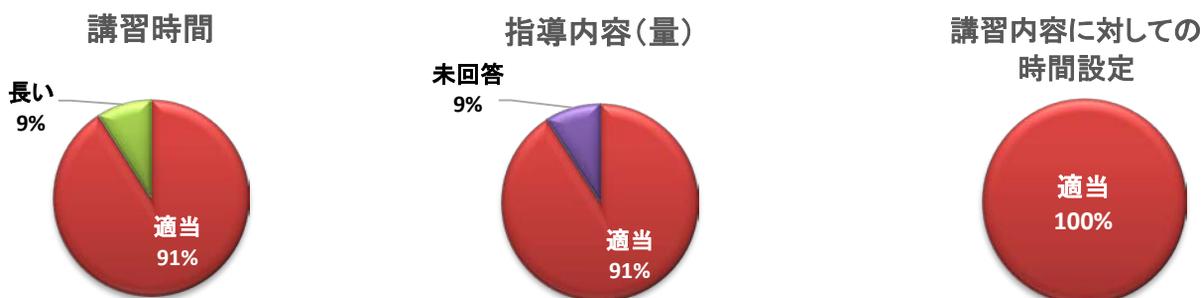
自己評価



2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどのように変わったと思いますか？

- どう動けばいいのか、Clearになった。
- 積極的に、次の行動を予測して動く事が出来るようになった。
- 変わったと思う。
- 一通りやる事を習う事が出来たので、以前よりはできる事が増えたと思う。ハリーコールに活かします。
- リーダーになって指示を出す立場になることは難しいと思った。素早くdecision-makingをすることは、なかなか出来ていないような気がしますので、もっと予習をしたいとおもった。
- 緊急な場面に立ち会っても、これからは恐れずに治療に参加できそうだと思った。
- BLSやACLSを学んだ後に抜けていたところや、新たに再確認が出来た。
- 流れの理解が出来た。
- 蘇生に向けて、一步踏み出せるようになった。
- 以前より積極的に声掛け出来る気がする。

3)カリキュラムについて、お尋ねします



4)インストラクターに一言

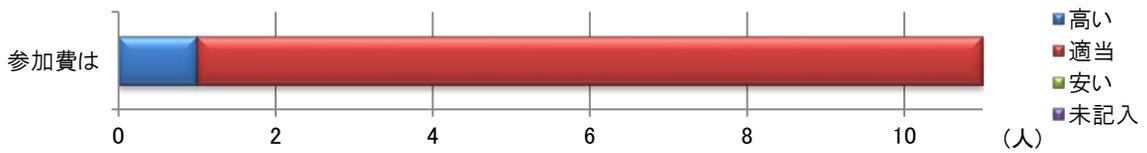
- 丁寧に教えて頂けてうれしかった。インストラクターの方の経験に基づく内容を、プラスα教えて頂けたのでありがたかった。
- 教え方、指導内容、適切だったと思う。
- 今回の経験を行動に移したいと思う。
- 丁寧にやさしくご指導いただき有難うございました。
- 褒めるところを探して頂き、有難うございました。励みになりました。
- とても分かりやすく、楽しく学ぶ事ができた。
- 楽しく、真剣に指導して下さい、有難うございました。

※他、複数感謝の言葉あり。

5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- 除細動器のジェルの空箱が何か置いててもらおうと忘れなさそうです。
- 良い環境、良い設備だった。

6)参加費は・・・



7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

機材は実物を使用できてよかった。

8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

- インストラクターを希望したのは、受講生11人中、1名



◆アンケート◆ スタッフの声

【受講生について】

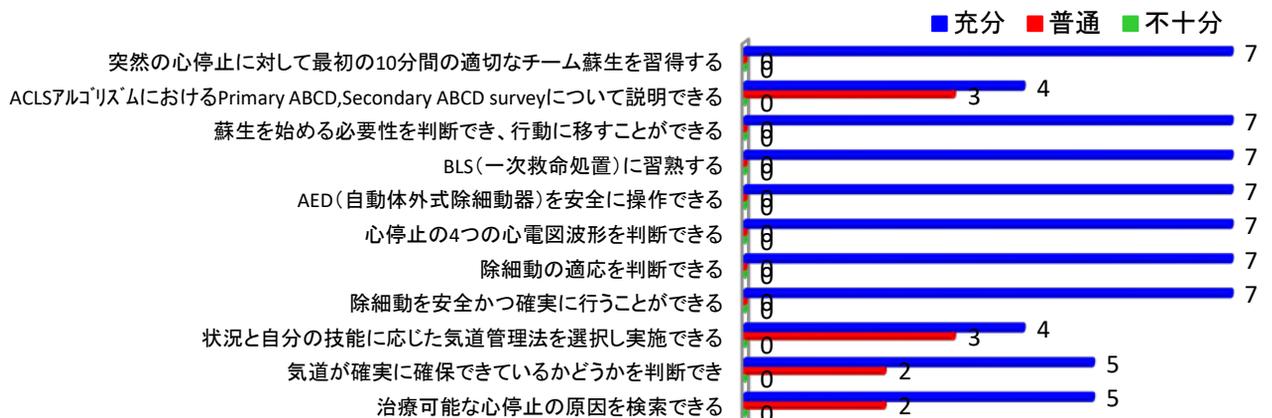
1)受講者の態度・意欲はどうだったか？

- 全体的に、積極的。満ち溢れていた。 ※他、同様多数
- 午前中は人により、ムラがあったが、午後は皆スイッチが入っていた。

2)予備知識(予習含む)はどうだったか？

- きちんと予習をしていたので、スムーズに進める事が出来た。 ※他、同様意見2名
- 可もなく不可もなく。 ※他、同様1名
- 出来る人はしっかりできていた。
- BLSや波形については比較的にOKでした。
- 原因検索やABCD surveyについては、少し知識不足。

3)到達項目について、到達できたと思いますか？



【インストラクターについて】

4)自身はどうでしたか？

- 事前準備を行って挑んだ。事前打ち合わせが不十分であった。
- 病態に応じた検査数値等を、もっと把握するべきだと思った。
- 小さな部分のフィードバックが足りなかった。
- 研修医対象が初めてだったので、緊張したが、学ぶ事も多く、自分の成長につながる事が出来ると思う。
- 前回より具体的な指導が出来たと思う。時間をオーバーしてしまったので、コアな部分に絞ることも大事と思った。
- 久しぶりで楽しかった。

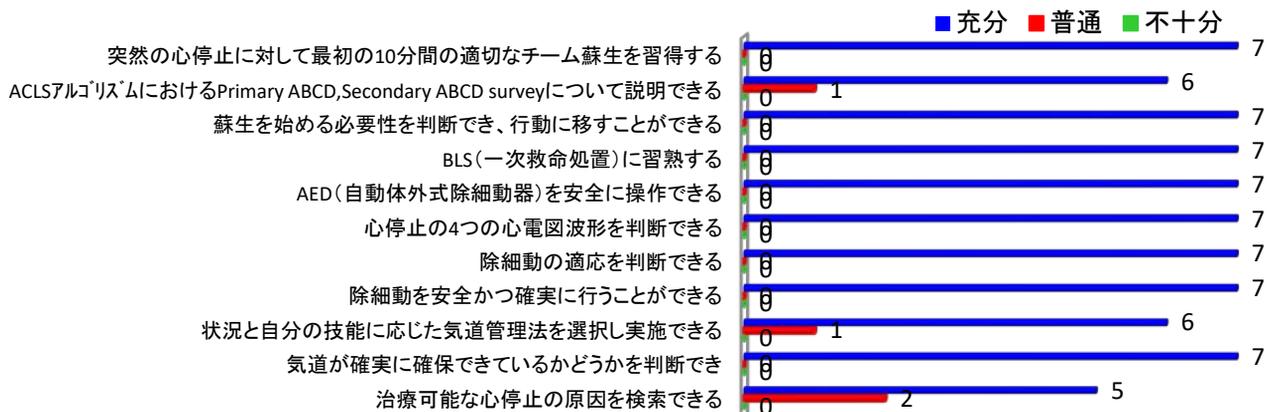
5)同僚のインストラクターはどうでしたか？

- 経験豊富なインストラクターが沢山いたので、どのように進めていけばいいのか学ぶ事が出来た。 ※他、参考になった勉強になったという同意見あり。
- 分かりやすい説明、進行だったと思う。
- 一生懸命、真面目に一緒に取り組めた。
- セッションごとに打ち合わせをして下さり、イメージが出来た。
- 非常に良かった。少ない人数でも質が高かった。

6)アシスタント、チューターはどうでしたか？

- 適切で、スムーズでした。
- 受講生をしっかりとフォロー出来ていた。 ※他、同様意見 2 名

7)到達項目を十分教えることが出来ましたか？



8)講習会全体について

1. 講習時間については、全員が適当と答えた。
2. 指導内容(量)については、全員が適当と答えた。

9)運営者について

1. 当日の運営はどうでしたか？
 - 問題なし、スムーズでした等の意見が 4 名。
 - 平山さんがいてくださって助かりました等の意見が 1 名
2. 当日までの準備はどうでしたか？
 - 問題なかった等の意見が 4 名
 - 事前にチーム内で打ち合わせできたら、もっとよくなると思う。
 - 表など、事前に準備をしていた方が良いのかも。

10)今後のこの会についてひとこと

- 引き続き、よろしくお願いいたします。
- 非常に学びの多い一日でした。

フォトギャラリー



長崎大学病院 長崎外来医療教育室

地域医療支援センター ・ シミュレーションセンター

〒852-8501

電話 (095) 819-7346

長崎市坂本1丁目7番1号

FAX (095) 819-7379